

せ ぼね も どうぶつ もっと なが い
背骨持つ動物で最も長生き

北極に400歳のサメ

北極の海などにすむニシオンデンザメというサメが、最高で400歳ほどまで生き、人や魚など背骨を持つ動物の中では、最も長生きすることを、デンマークの研究チームが発見しました。目の中の特殊な物質の量から年齢を調べました。大人になるまでに150年ほどかかり、寿命は最低でも272年と考えられます。これより長生きの動物は、500年生きる員の仲間ぐらいしかありません。大きさは4〜5メートルほど。泳ぐスピードは時速1キロで、世界で最もものろい魚と言われている。冷たい海にすみ、動く量が少ないため、前から長生きすると考えられています。400年も生きると聞いて日本専門家は「とにかく動きが遅い。時間が引きのばされたような感じの世界に生きているのだろ」と驚いていました。



最高で400歳ほどまで生きると分かったニシオンデンザメ
(研究チーム提供)

<http://www.at-s.com/blogs/kodomomirai/も見てね>

2016年8月28日 朝刊 YOMOっと静岡

①400歳まで生きるサメの名前を書きましょう。

[]

②このサメは、大人になるまでに何年かかりますか。

[]年

③どうして「世界で最もものろい魚」と言われているのでしょうか。

[]

年 組 名前